

動物実験に関する自己点検・評価報告書

びわこリハビリテーション専門職大学

2026年5月

I. 規程及び体制等の整備状況

1. 機関内規程

<p>1) 評価結果</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合する機関内規程を定めている。</p> <p><input type="checkbox"/> 機関内規程を定めているが、一部に改善すべき点がある。</p> <p><input type="checkbox"/> 機関内規程を定めていない。</p>
<p>2) 自己点検の対象とした資料</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ びわこリハビリテーション専門職大学動物実験管理規程 ・ びわこリハビリテーション専門職大学動物実験施設飼養・保管マニュアル ・ びわこリハビリテーション専門職大学動物実験室実験実施マニュアル 等
<p>3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。）</p> <p>環境省の「実験動物の飼養及び保管並びに苦痛の軽減に関する基準」（以下「飼養保管基準」という。）と文部科学省の「研究機関等における動物実験の実施に関する基準」（以下「基本指針」という。）に則って、びわこリハビリテーション専門職大学動物実験管理規程等が定められている。</p>
<p>4) 改善の方針、達成予定時期</p> <p>該当せず。</p>

2. 動物実験委員会

<p>1) 評価結果</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合する動物実験委員会を設置している。</p> <p><input type="checkbox"/> 動物実験委員会を設置しているが、一部に改善すべき点がある。</p> <p><input type="checkbox"/> 動物実験委員会を設置していない。</p>
<p>2) 自己点検の対象とした資料</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ びわこリハビリテーション専門職大学動物実験管理規程 ・ 委員会名簿 等
<p>3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。）</p> <p>「びわこリハビリテーション専門職大学動物実験管理規程」において、動物実験委員会は基本指針に掲げる3種の分類の委員によって組織することが定められている。</p>
<p>4) 改善の方針、達成予定時期</p> <p>該当せず。</p>

3. 動物実験の実施体制

<p>1) 評価結果</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合し、動物実験の実施体制を定めている。</p> <p><input type="checkbox"/> 動物実験の実施体制を定めているが、一部に改善すべき点がある。</p> <p><input type="checkbox"/> 動物実験の実施体制を定めていない。</p>
<p>2) 自己点検の対象とした資料</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ びわこリハビリテーション専門職大学動物実験管理規程 ・ びわこリハビリテーション専門職大学動物実験施設飼養・保管マニュアル ・ びわこリハビリテーション専門職大学動物実験室実験実施マニュアル ・ 各種申請書様式（動物実験計画書、動物実験結果報告書（研究進捗状況報告書）、飼養保管施設設置承認申請書、実験室設置承認申請書、施設等廃止届、動物実験委員会視察報告書 等） ・ 動物実験の自己点検票（2-1）、動物実験飼養保管状況の自己点検票（2-2） 等
<p>3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。）</p> <p>動物実験の実施に必要な動物実験規程等及び、各種申請書様式等が適正に定められている。</p>
<p>4) 改善の方針、達成予定時期</p> <p>該当せず。</p>

4. 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制

<p>1) 評価結果</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合し、安全管理に注意を要する動物実験の実施体制を定めている。</p> <p><input type="checkbox"/> 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制を定めているが、一部に改善すべき点がある。</p> <p><input type="checkbox"/> 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制を定めていない。</p> <p><input type="checkbox"/> 該当する動物実験を行っていないので、実施体制を定めていない。</p>
<p>2) 自己点検の対象とした資料</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ びわこリハビリテーション専門職大学動物実験管理規程 ・ びわこリハビリテーション専門職大学遺伝子組換え実験管理規程 ・ びわこリハビリテーション専門職大学動物実験施設飼養・保管マニュアル 等
<p>3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。）</p> <p>安全管理に注意を要する動物実験の実施について適正な「びわこリハビリテーション専門職大学動物実験管理規程」および「びわこリハビリテーション専門職大学遺伝子組換え実験管理規程」を定めている。また「びわこリハビリテーション専門職大学動物実験管理規程」に則ったマニュアルを作成し、教育訓練等で周知している。なお、遺伝子組み換え実験は現在実施しておらず、病原体を取扱う動物実験（感染実験）や、有害化学物質の投与動物実験、放射線使用動物実験、人の安全、健康、周辺環境に影響を及ぼす可能性のある動物実験は行っておらず、実施体制を定めていない。</p>
<p>4) 改善の方針、達成予定時期</p> <p>該当せず。</p>

5. 実験動物の飼養保管の体制

1) 評価結果 ■ 基本指針と飼養保管基準に適合し、適正な飼養保管の体制である。 <input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 ・ びわこリハビリテーション専門職大学動物実験管理規程 ・ びわこリハビリテーション専門職大学動物実験施設飼養・保管マニュアル ・ 各種申請書様式（飼養保管施設設置承認申請書、実験室設置承認申請書、施設等廃止届） ・ 動物実験飼養保管状況の自己点検票（2-2）
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。） 飼養保管施設等の設置と廃止に関する要件が「びわこリハビリテーション専門職大学動物実験管理規程」等に定められており、確認に必要な各種書式等も適正に定められている。また飼養保管施設には標準作業手順として「びわこリハビリテーション専門職大学動物実験施設飼養・保管マニュアル」を設置している。
4) 改善の方針、達成予定時期 該当せず。

6. その他（動物実験の実施体制において、特記すべき取り組み及びその点検・評価結果）

特になし。

II. 実施状況

1. 動物実験委員会の活動状況

<p>1) 評価結果</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合し、適正に機能している。</p> <p><input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。</p> <p><input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。</p>
<p>2) 自己点検の対象とした資料</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ びわこリハビリテーション専門職大学動物実験管理規程 ・ 委員会議事録 ・ 教育訓練資料 ・ 動物実験委員会視察報告書 等
<p>3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）</p> <p>びわこリハビリテーション専門職大学動物実験管理規程に基づいて、学長の諮問機関として委員会を開催し、関連事項について審議した。動物実験計画書の審査、動物実験委員会の視察、教育訓練の実施等において委員会の役割を適正に果たしている。</p>
<p>4) 改善の方針、達成予定時期</p> <p>該当せず。</p>

2. 動物実験の実施状況

<p>1) 評価結果</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合し、適正に動物実験を実施している。</p> <p><input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。</p> <p><input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。</p>
<p>2) 自己点検の対象とした資料</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ びわこリハビリテーション専門職大学動物実験管理規程 ・ 委員会議事録 ・ 動物実験計画書 ・ 動物実験結果報告書（研究進捗状況報告書） ・ 動物実験の自己点検票（2-1） 等
<p>3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）</p> <p>動物実験計画書を審査し、学長に承認を得るとともに、動物実験研究結果報告書（研究進捗状況報告書）、動物実験の自己点検票（2-1）により動物実験の実施状況を確認した。</p>
<p>4) 改善の方針、達成予定時期</p> <p>該当せず。</p>

3. 安全管理に注意を要する動物実験の実施状況

<p>1) 評価結果</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合し、当該実験を適正に実施している。</p> <p><input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。</p> <p><input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。</p> <p><input type="checkbox"/> 該当する動物実験を行っていない。</p>
<p>2) 自己点検の対象とした資料</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 動物実験計画書 ・ 動物実験研究結果報告書（研究進捗状況報告書） ・ 動物実験委員会視察報告書 ・ 動物実験の自己点検票（2-1）、動物実験飼養保管状況の自己点検票（2-2） 等
<p>3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）</p> <p>動物実験計画書、動物実験研究結果報告書（研究進捗状況報告書）、動物実験委員会視察報告書から、基本指針および「びわこリハビリテーション専門職大学動物実験管理規程」に適合した動物実験実施状況であることを確認した。</p> <p>遺伝子組み換え実験、病原体を取扱う動物実験（感染実験）や、有害化学物質の投与動物実験、放射線使用動物実験、人の安全、健康、周辺環境に影響を及ぼす可能性のある動物実験は行っていない。</p>
<p>4) 改善の方針、達成予定時期</p> <p>該当せず。</p>

4. 実験動物の飼養保管状況

<p>1) 評価結果</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 基本指針と飼養保管基準に適合し、適正に実施している。</p> <p><input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。</p> <p><input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。</p>
<p>2) 自己点検の対象とした資料</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ びわこリハビリテーション専門職大学動物実験施設飼養・保管マニュアル ・ びわこリハビリテーション専門職大学動物実験救急時の対応マニュアル ・ 実験動物飼養保管状況の自己点検票（2-2） ・ 動物実験委員会視察報告書 ・ 実験動物記録管理台帳 ・ 緊急連絡先 等

3) 評価結果の判断理由 (改善すべき点や問題があれば、明記する。)

びわこリハビリテーション専門職大学動物実験管理規程や動物実験施設飼養・保管マニュアルに従って、動物実験飼養保管状況の自己点検や委員会による視察が実施され、適正に実験動物の管理を行っている。

4) 改善の方針、達成予定時期

該当せず。

5. 施設等の維持管理の状況

1) 評価結果

- 基本指針と飼養保管基準に適合し、適正に維持管理している。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。

2) 自己点検の対象とした資料

- ・ 飼養保管施設設置承認申請書
- ・ 実験室設置承認申請書
- ・ 自己点検報告書 (実験室管理状況)
- ・ 動物実験飼養保管状況の自己点検票 (2-2)
- ・ 動物実験委員会視察報告書
- ・ 動物実験施設飼育室 1 温度・湿度点検記録
- ・ 入退出管理簿

3) 評価結果の判断理由 (改善すべき点や問題があれば、明記する。)

施設及び実験室の設置時に「びわこリハビリテーション専門職大学動物実験管理規程」が求める設置基準を満たしていることを動物実験委員会が確認している。年 1 回の委員会視察の実施と、自己点検報告書 (実験室管理状況) や・動物実験施設飼育室温湿度点検記録を提出させることによって適正に維持管理されていることを把握している。

4) 改善の方針、達成予定時期

湿度が低値となる日が確認されたため、引き続き記録確認を行う。

6. 教育訓練の実施状況

1) 評価結果

- 基本指針と飼養保管基準に適合し、適正に実施している。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。

<p>2) 自己点検の対象とした資料</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 動物実験従事者名簿、教育訓練実施記録 ・ 教育訓練資料・スライド ・ 受講証明書 (APRINe-ラーニングプログラム「動物実験コース」) ・ 受講証明書 (動物実験講習会 2025、実験動物管理者講習) 等
<p>3) 評価結果の判断理由 (改善すべき点や問題があれば、明記する。)</p> <p>実験動物管理者、動物実験実施者及び飼養者に APRINE e-ラーニングプログラム「動物実験コース」および学内講習会の受講を義務付け、教育訓練の実施記録等によって基本指針に即した教育訓練が実施されていることを確認した。</p>
<p>4) 改善の方針、達成予定時期</p> <p>該当せず。</p>

7. 自己点検・評価、情報公開

<p>1) 評価結果</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 基本指針と飼養保管基準に適合し、適正に実施している。</p> <p><input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。</p> <p><input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。</p>
<p>2) 自己点検の対象とした資料</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ びわこリハビリテーション専門職大学 動物実験に関する自己点検・評価報告書 (1 - 2) ・ 動物実験の自己点検票 (2 - 1) ・ 動物実験飼養保管状況の自己点検票 (2 - 2) ・ 「動物実験に関する情報公開」のホームページ (https://bpur.aino.ac.jp/study/)
<p>3) 評価結果の判断理由 (改善すべき点や問題があれば、明記する。)</p> <p>大学のホームページに自己点検・評価報告書をはじめとして、動物実験に関する情報を公開している。</p>
<p>4) 改善の方針、達成予定時期</p> <p>該当せず。</p>

8. その他

(動物実験の実施状況において、機関特有の点検・評価事項及びその結果)

<p>特になし。</p>
